



子供たちを犯罪から守るために

「ながら見守り」にご協力を



ながら見守りとは？

ながら見守りとは、ウォーキング、買い物、犬の散歩等の日常活動を行う際、防犯の視点を持って子供の見守りを行うことをいいます



ながら見守りの例

犬の散歩をしながら



買い物をしながら



ウォーキングやランニングをしながら



- ・ 花の水やりをしながら
- ・ 配達などの仕事をしながら

- ・ 通勤しながら
- ・ 農作業をしながら など



どうして「ながら見守り」が大切なの？

学校周辺では防犯ボランティア等による見守り活動が多く行われています。一方、学校から離れた自宅周辺では見守り活動が少なく、「見守りの空白地帯」が生じています。

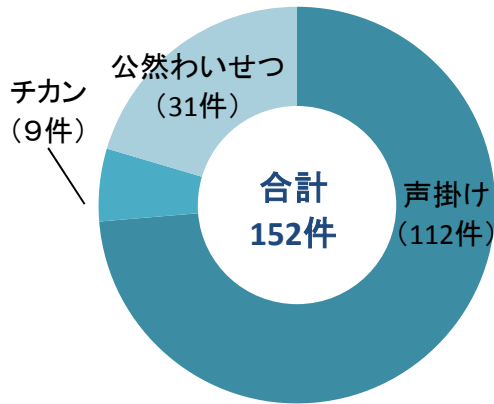
ボランティアの枠にとらわれず、様々な人が日常生活を通じて「ながら見守り」を行うことで、**地域の目が増え、この空白地帯を埋めることができる**のです。





小学生に対する声かけ事案の現状

(兵庫県下, 令和元年6月末現在 生活安全特別捜査隊調)



- 令和元年6月末現在、兵庫県下で小学生に対する声掛け事案が112件、チカンが9件、公然わいせつが31件発生
- その多くが15～18時の下校、帰宅時間帯に発生
- 小学生が1人での被害が全体の60%を占めている
- 通学路、道路、公園等での被害が多い

【被害の状況】

- 公園で遊んでいたとき、耳付近を触られた
- 「一緒に写真を撮ろう」と声をかけられた
- 通行中に目が合った男に、走りながら追いかけられた
- 「名前を教えて」と声をかけられた 等



異変を感じたらすぐに通報を！

見かけない人がうろついている

子供にカメラを向ける人がいる

不審な車がずっと停まっている

子供が声をかけられている

長田警察署

078-578-0110

もしくは
110番通報してください



【ひょうご防犯ネット配信中】

県警本部から、子供や女性に対する声掛け事案等が発生した際、犯罪情報や防犯情報をメールで配信しています。hpp@hbnp.net、もしくはQRコードから空メールを送信して登録してください。

